

気象の概要

1 平成22年旬別気象経過

(1) 春(3～5月)の天候

気象経過	「低温・多雨・寡照」(低気圧や気圧の谷の影響で多雨・寡照) 低気圧や気圧の谷の影響で降水量が平年よりかなり多く、日照時間が平年よりかなり少なかった。また、寒気の影響で4月を中心に低温となり、春(3～5月)の気温が低温となったのは2005年以來となった。
気温 (-0.4)	3月は寒気と暖気が交互に入り、気温は平年並となった。4月は中旬以降に寒気の影響を受けて、気温は平年より低くなった。5月は中旬と下旬に寒気が入り、気温は平年より低くなった。春の3か月間の平均気温の平年差は-0.4で、2005年以來5年ぶりの低温となった。
降水量 (127%)	3月は低気圧や気圧の谷が周期的に通って降水量が平年より多くなり、降雪量も平年より多かった。4月は中旬以降に低気圧の影響を受けやすく、降水量が平年より多くなったが、降雪量は平年より少なかった。5月は低気圧や気圧の谷の影響で、降水量は平年より多くなった。3か月間の降水量合計の平年比は127%で、平年よりかなり多かった。
日照時間 (82%)	各月ともに、低気圧や気圧の谷の影響で日照時間が平年より少なかった。3か月間の日照時間合計の平年比は82%で平年よりかなり少なく、1946年以降で第2位となった。

()は平年差(気温) 平年比(降水量、日照時間)

月毎の概況

3月 気温 -0.9 (0.0) 降水量 78mm (128%) 日照時間 129hr (75%)	「並温・多雨(多雪)・寡照」(日本海側を中心に顕著な寡照) この期間の天気は、周期的に低気圧や気圧の谷の影響を受け、曇りや雪または雨の降る日が多かった。特に20～21日は発達した低気圧が北海道を通過し大荒れの天気となった。気温は、中旬は高く、下旬は低く、月平均気温は平年並だった。降水量は、全ての旬で多く、月降水量は多かった。日照時間は、上旬と中旬はかなり少なく、下旬は少なく、月間日照時間はかなり少なかった。降雪量は、上旬と下旬は多く、月降雪量は多かった。
4月 気温 4.2 (-0.8) 降水量 88mm (128%) 日照時間 149hr (84%)	「低温・多雨・寡照」(寒気の影響で中旬以降低温) この期間の天気は、日本付近が気圧の谷となり、中旬以降低気圧や寒気の影響を受けやすかった。気温は、上旬は高く、中旬と下旬は低く、月平均気温は低かった。降水量は、中旬と下旬は多く、月降水量は多かった。日照時間は、上旬は少なく、下旬はかなり少なく、月間日照時間は少なかった。
5月 気温 9.4 (-0.5) 降水量 106mm (122%) 日照時間 163hr (86%)	「低温・多雨・寡照」 (気温の変動大、低気圧の影響で太平洋側を中心に多雨) この期間の天気は、動きの遅い低気圧や寒気、オホーツク海高気圧の影響で、曇りや雨の日が多かった。気温は、上旬は高く、中旬と下旬は低く、月平均気温は低かった。降水量は、中旬と下旬は多く、月降水量は多かった。日照時間は、全ての旬で平年並だが、月間日照時間は少なかった。

()は平年差(気温) 平年比(降水量、日照時間)

(2) 夏(6~8月)の天候

気象経過	「高温・多雨・並照」記録的高温・大雨被害発生 気温は平年よりかなり高く、1946年以降で最も高くなった。また、6~8月の各月の気温もかなり高く、6月と8月は1946年以降で最も高くなった。降水量は平年よりかなり多かった。7月は平年よりかなり多く、8月は平年より多かった。日照時間は平年並だった。6月は平年より多く、7月は平年よりかなり少なかった。
気温 (+2.4)	期間のはじめに平年を下回る時期があったが、その後は南から暖かい空気が入り、ほとんどの日で平年を上回った。このため、3か月間の平均気温は平年よりかなり高くなり、1946年以降で最も高くなった。また、6月と8月も1946年以降で最も高くなり、6月下旬や8月上旬には猛暑日となった所もあった。
降水量 (138%)	6月上旬は平年よりかなり少なくなったが、その後は低気圧や前線の影響で平年並か平年より多くなった。特に、7月中旬~下旬および8月中旬は平年よりかなり多くなり、日降水量が100mmを上回る大雨となった日もあった。3か月間の降水量合計は平年よりかなり多かった。
日照時間 (94%)	6月は平年より多かったが、7月は気圧の谷の影響で平年よりかなり少なかった。8月は平年並となり、3か月間の日照時間合計は平年並となった。

()は平年差(気温) 平年比(降水量、日照時間)

月毎の概況

6月 気温 16.3 (+2.4) 降水量 71mm (99%) 日照時間 188hr (116%)	「高温・並雨・多照」(暖かい空気の流れ込み、記録的な高温) この期間の天気は、期間のはじめに低気圧や寒気の影響で曇りや雨となった他は、概ね周期的に変化した。下旬は中国大陸から暖気が流入し顕著な高温となる日が多く、特に26日は全国に先駆けて今年初めて猛暑日となった所もあった。また、月平均気温は1946年以降で第1位となった。 気温は、中旬と下旬はかなり高く、月平均気温はかなり高かった。 降水量は、上旬はかなり少なく、下旬は多く、月降水量は平年並だった。 日照時間は、中旬と下旬は多く、月間日照時間は多かった。
7月 気温 19.8 (1.7) 降水量 190mm (198%) 日照時間 90hr (62%)	「高温・多雨・寡照」(湿った気流の影響を受け、天気ぐずつく) この期間の天気は、この時期に現れることの多いオホーツク海高気圧の影響がほとんどなかったが、南から暖かく湿った空気が入りやすかったため、平年に比べて曇りや雨の日が多かった。気温は、上旬はかなり高く、中旬は高く、月平均気温はかなり高かった。降水量は、中旬と下旬はかなり多く、月降水量はかなり多かった。日照時間は、上旬はかなり少なく、下旬は少なく、月間日照時間はかなり少なかった。
8月 気温 22.9 (2.8) 降水量 167mm (116%) 日照時間 156hr (103%)	「高温・多雨・並照」(太平洋高気圧の勢力強く、記録的高温) この期間の天気は、数日の周期で変わったが、日本海側では前線や気圧の谷の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多かった。また、太平洋高気圧の影響で南から暖かく湿った空気も入りやすかったため、月平均気温は1946年以降で最も高くなった。気温は、上旬と中旬は高く、下旬はかなり高く、月平均気温はかなり高かった。降水量は、中旬はかなり多く、月降水量は多かった。日照時間は、中旬は多くなったが、月間日照時間は平年並だった。

()は平年差(気温) 平年比(降水量、日照時間)

(3) 秋(9~11月)の天候

気象経過	「高温・少雨・並照」(夏に続いて顕著な高温) 天気は概ね数日の周期で変わった。9月下旬から寒気が入るようになったが、夏に続いて暖かい空気に覆われ、気温は1946年以降で第2位の高温となった。
気温 (+1.3)	9月は中旬まで暖かい空気に覆われ平年より高かったが、下旬には寒気の影響を受けて平年より低くなり、気温の変動が大きかった。10月は中旬まで気温が高かったが、下旬には平年を下回る時期があり、26日には初雪を観測した。11月は寒気の影響を受けることが少なく、平年並か平年より高く経過した。秋(9月~11月)の3か月間平均気温の平年差は+1.3で平年よりかなり高く、1946年以降では1990年の+1.7に次いで第2位の高温となった。なお、秋の気温は1993年から18年連続で平年並か平年より高く経過している。
降水量 (85%)	9月は高気圧に覆われた日が多く、月降水量は平年より少なかった。10月は上旬に低気圧や気圧の谷の影響で平年より多くなったが、中旬と下旬は平年より少なく、月降水量は平年より少なかった。11月は上旬に低気圧や気圧の谷の影響で平年よりかなり多くなったが、中旬は平年よりかなり少なく、月降水量は平年並だった。秋の3か月間降水量の平年比は85%で平年より少なかった。
日照時間 (102%)	9月は高気圧に覆われた日が多く、平年より多かった。10月と11月は平年並だった。秋の3か月間日照時間の平年比は102%で平年並だった。

()は平年差(気温) 平年比(降水量、日照時間)

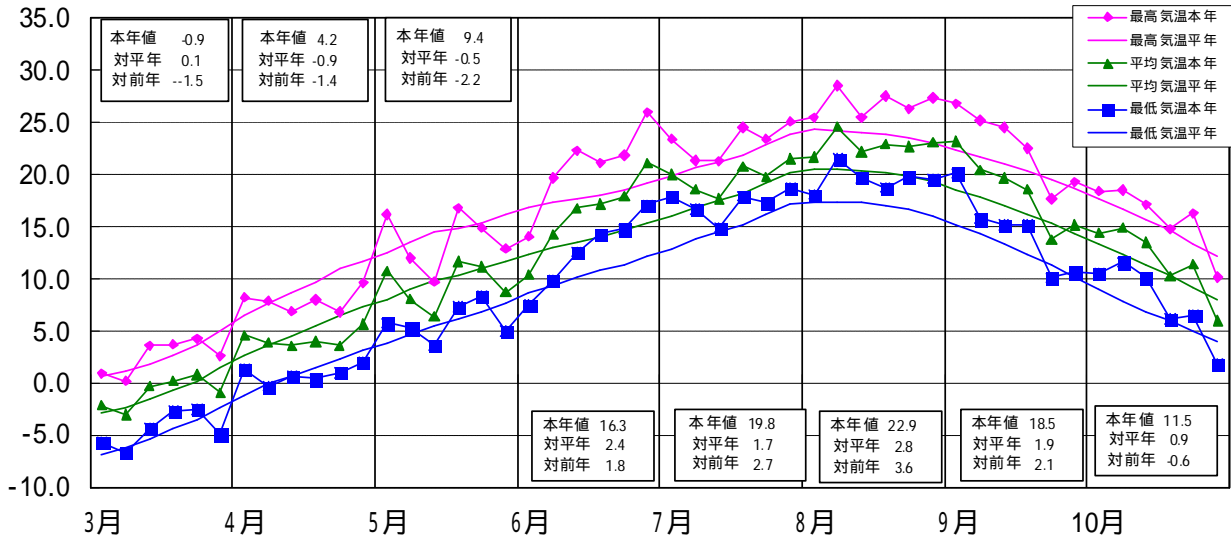
月毎の概況

9月 気温 16.4 (-0.1) 降水量 100mm (66%) 日照時間 181hr (115%)	「高温・少雨・多照」(残暑続くも、下旬は低温) この期間の天気は、数日の周期で変わった。中旬までは太平洋高気圧や中国東北区からの暖かい空気に覆われたが、下旬は寒気の影響を受けたため、気温の変動が大きかった。気温は、上旬と中旬はかなり高く、下旬は低く、月平均気温はかなり高かった。降水量は、中旬と下旬は少なく、月降水量は少なかった。日照時間は、上旬と中旬は多く、下旬は少なく、月間日照時間は多かった。
10月 気温 18.5 (+1.9) 降水量 102mm (71%) 日照時間 172hr (109%)	「高温・少雨・並照」(高温続くも、下旬に寒気入り初雪) この期間の天気は、数日の周期で変わったが、中旬は低気圧や気圧の谷の影響を受けることが多かった。26日には冬型の気圧配置となり、初雪や積雪の初日を観測した。気温は、上旬はかなり高く、中旬は高く、月平均気温は高かった。降水量は、上旬は多く、中旬と下旬は少なく、月降水量は少なかった。日照時間は、上旬と中旬は少なく、下旬は多く、月間日照時間は平年並だった。
11月 気温 5.2 (+1.2) 降水量 119mm (109%) 日照時間 94hr (95%)	「高温・並雨・並照」(気温の変動大) この期間の天気は、数日の周期で変わった。気温は、上旬はかなり高く、下旬は高く、月平均気温は高かった。降水量は、上旬はかなり多く、中旬はかなり少なく、月降水量は平年並だった。日照時間は、上旬はかなり少なく、中旬と下旬は多く、月間日照時間は平年並だった。降雪量は、上旬はかなり少なく、中旬は少なく、月間降雪量は少なかった。

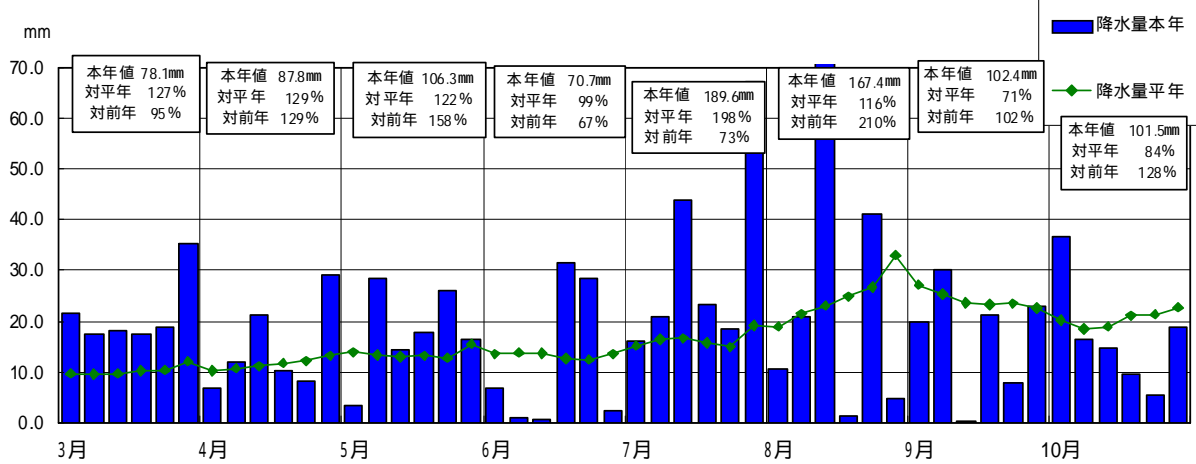
()は平年差(気温) 平年比(降水量、日照時間)

2 全道（22地点平均）の気象

気温の推移



降水量



日照時間

